

あつし塾長の

# 子のやる気 親の気づき

〇〇34



2001年9月、三沢市内で「学校週5日制を考えるシンポジウム」がありました。文科省の担当官に塾、私学、PTAの方々と交えて「親は子どもにいつからどこで何をどのように学ばせるのか」という議論を深める機会でした。その中

## お駄賃

「子どもの教育は家庭の経済力と情報力で格差が生まれる」という指摘があり、強く印象に残っています。

あれから9年、学校現場では週休2日制の導入を境に本格的にゆとり教育が押し進められ、その影響が子どもたちの学力と意欲に変化を及ぼしてきました。しかし、家庭によっては親の世代と異なる変化について全く知らない、または気づか

# リアルな手伝い経験を

## 段取りや工夫学ぶ機会に



by yoriko

う。困難に耐え何かを最後までやり抜こうとする強い精神力を身に付けさせ、将来に備え、気力の充実した青年時代を経験させられたらと願っています。  
(畑山篤志 学塾塾長)

ないという「教育格差」の現状があるのでないでしょうか。例えば、通信簿のつけ方が「絶対評価」に替わり、子どもの学力がご家庭には見えにくくなりました。学習相談の機会に「今は4が普通です。通信簿の3は親の世代の2ですよ!」と説明すると急に焦り始める親御さんが少なくありません。まさに子どもたちの学力は「見えない学力」となっています。最近では、まだ何もやっていないのに「やればできます」という中高生が多くなりました。毎日接している、と、正解を合理的に教えてもらおうと待っている姿が如美に見えます。子どもたちは「分らない」とまじめに悩んでいるので、私は「解き方、考え方、生き方は身に付けた記憶は残っていますか?」でも君も少しずつできるようになっていってね」と話します。教室では「自転車の乗り方のDVDを何回見れば乗れるようになるかな?」と考えさせます。すると「なるほど!」と思う子と、まだ意味がつかめない子に分かれます。では、例えば盲腸の手術の仕方というDVDを何回見たら君のお母さんの盲腸を治せると思います。ある高一男子はまじめに「100回見れば...うん!」とつぶやきます。子どもたちは「分らない」とまじめに悩んでいるので、私は「解き方、考え方、生き方は身に付けた記憶は残っていますか?」でも君も少しずつできるようになっていってね」と話します。教室では「自転車の乗り方のDVDを何回見れば乗れるようになるかな?」と考えさせます。すると「なるほど!」と思う子と、まだ意味がつかめない子に分かれます。では、例えば盲腸の手術の仕方というDVDを何回見たら君のお母さんの盲腸を治せると思います。ある高一男子はまじめに「100回見れば...うん!」とつぶや

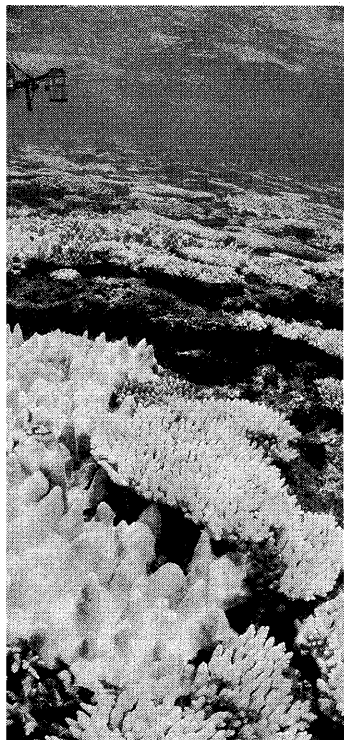
生まれがどう。ここだよ。きた赤ち贈る「君を地域で子どもをつくりた東川、剣町が参加旭川大北海道副一さん!」何か心できない2006で始めた生まれるを打ちト

北海

## 教育

# ニュース なぜなに

多様な生物がいるおかげで、人間は食べものや木材などを手にすることが出来ます。海岸沿いに生えるマングローブの林は、大波や台風から土地を守ってくれます。森には空気をきれいにし、酸素を作り出す働きがあり



物多様性が豊かだが、なつて死んでしまいう現